

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2023-11	指定年月日・指定番号	令和6年1月22日 指 - 230	所在地	名古屋市東区白壁二丁目3201番の一部		
調製・訂正年月日	令和6年1月22日（令和7年9月17日指定解除）						
形質変更時要届出区域の概況	学校施設				面積	100㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨			法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。				
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R5. 11. 24	鉛及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		中外テクノス株式会社	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	R6. 4. 25	R7. 3. 28	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	有・無	浄化等処理
	R7. 4. 22	R7. 8. 8	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	有・無	浄化等処理
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地
名古屋市東区白壁二丁目3201番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和5年9月19日～20日、10月21日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス分析結果

単位：volppm

試料名	分析結果	
	ジクロロメタン	ベンゼン
B5-8	<	<
B5-9	<	<
B6-1	<	<
B6-2	<	<
B6-3	<	<
C5-8	<	<
D5-9	<	<
D6-6	<	<
E6-8	<	<
E7-1	<	<
F7-1		<
F7-3	<	<
F7-4		<
定量下限値	0.1	0.05

備考) 「<」は定量下限値未満を示す。

表2 土壌溶出量分析結果

単位：mg/L

試料名	分析結果			
	六価クロム化合物	シアン化合物	鉛及びその化合物	ふっ素及びその化合物
B5 (7)	<	<	<	0.51
B5-8	<	<	<	0.79
B5-9	<	<	<	0.34
B6-1	<	<	<	0.31
B6-2	<	<	<	0.21
B6-3	<	<	<	0.43
C5 (7, 8, 9)	<	<	<	0.21
D5 (9)	<	<	<	0.14
D6 (3, 6)	<	<	<	0.17
E6 (7, 8, 9)	<	<	<	0.39
E7 (1)	<	<	<	0.52
F7 (3)	<	<	<	0.46
定量下限値	0.005	0.1	0.001	0.08
土壌溶出量基準	0.05以下	検出されないこと	0.01以下	0.8以下

備考) 「<」は定量下限値未満を示す。

表3 土壌含有量分析結果

単位：mg/kg

試料名	分析結果			
	六価クロム化合物	シアン化合物	鉛及びその化合物	ふっ素及びその化合物
B5 (7)	<	<	200	<
B5-8	<	<	31	<
B5-9	<	<	31	<
B6-1	<	<	45	<
B6-2	<	<	29	<
B6-3	<	<	61	<
C5 (7, 8, 9)	<	<	35	<
D5 (9)	<	<	13	<
D6 (3, 6)	<	<	19	<
E6 (7, 8, 9)	<	<	18	<
E7 (1)	<	<	24	<
F7 (3)	<	<	25	<
定量下限値	2	2	5	50
土壌含有量基準	250以下	50以下	150以下	4,000以下

備考) 「<」は定量下限値未満を示す。
網掛けは基準不適合を示す。

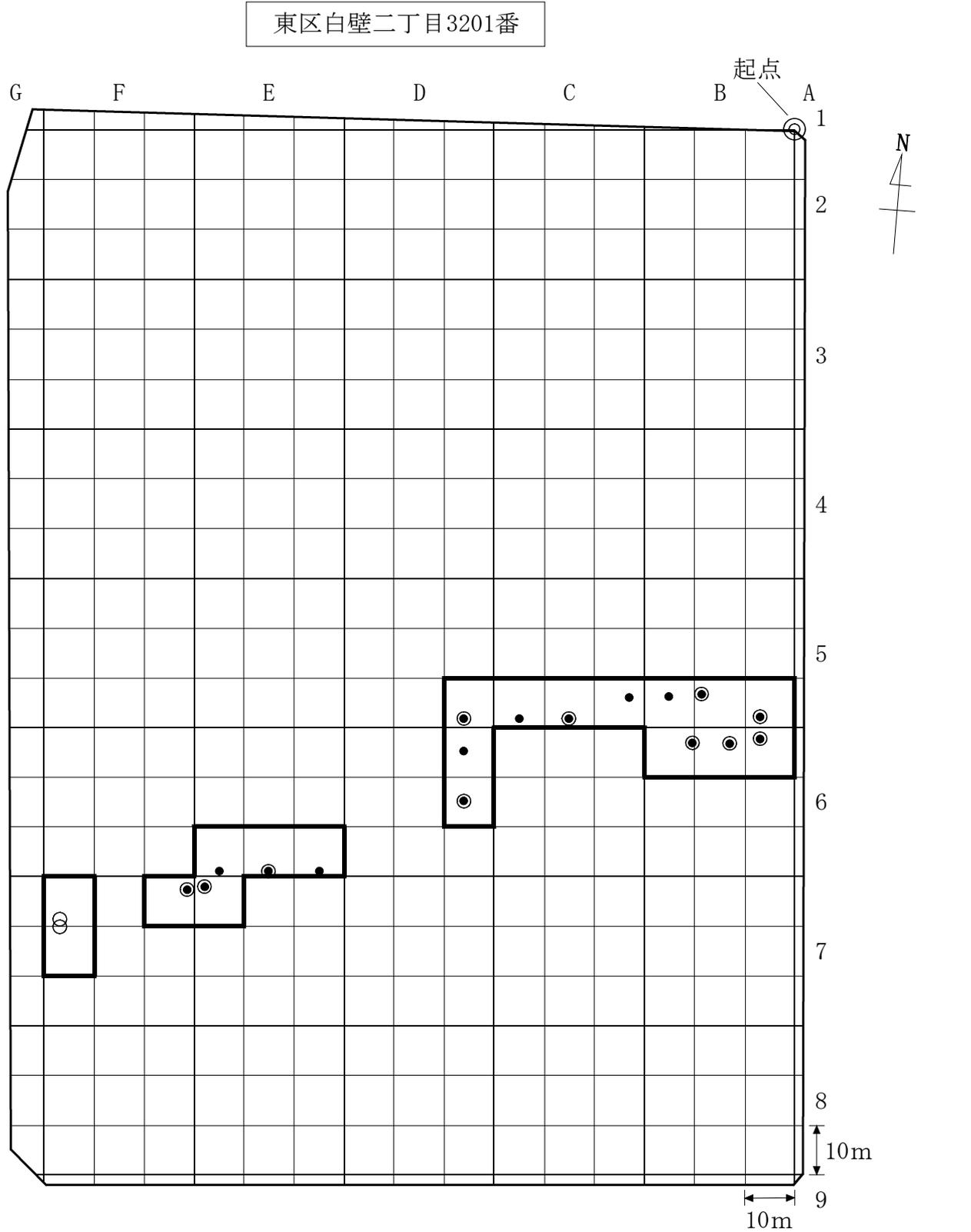
表4 土壌含有量分析結果（深度調査）

単位：mg/kg

試料名	分析結果
	鉛及びその化合物
B5-7（表層）	200
B5-7（0.6m）	5未満
B5-7（1.0m）	10
B5-7（2.0m）	5未満
定量下限値	5
土壌含有量基準	150以下

備考) 斜字は再掲を示す。
網掛けは基準不適合を示す。

図1 試料採取位置図



凡例

: 敷地境界 (筆の全部)

: 土壌ガス試料採取地点

: 調査対象地

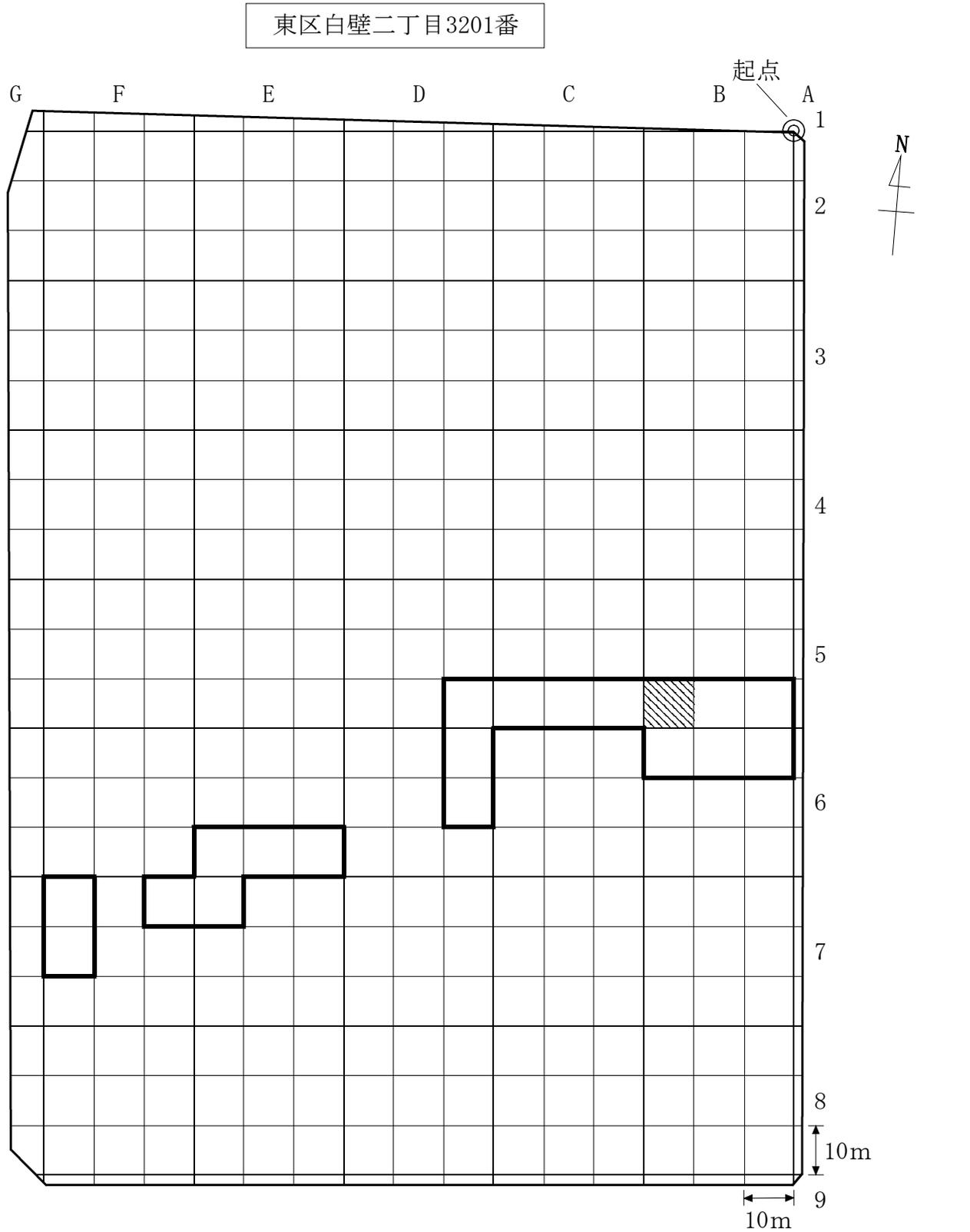
: 土壌試料採取地点

単位区画凡例

地点名:A1-1

	A			
	1	2	3	
	4	5	6	1
	7	8	9	

図2 形質変更時要届出区域



凡例

 : 敷地境界 (筆の全部)

 : 調査対象地

 : 形質変更時要届出区域
(鉛及びその化合物 (土壤含有量基準不適合))

単位区画凡例

地点名:A1-1

			A	
1	2	3		
4	5	6		
7	8	9		1